



平成19年5月18日

各 位

共同コンピュータホールディングス株式会社

代表取締役社長
吉村 昭一

(JASDAQ コード番号9685)

問い合わせ先
専務取締役
相原 能文

TEL 0776-34-3512

平成19年3月期通期(連結・単独)業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の業績予想について、平成18年11月24日付当社「平成19年3月期中間決算短信(連結)」及び「平成19年3月期個別中間財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

2. 平成19年3月期 連結業績予想の修正等

(1) 通期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	3,900	270	160
今回修正 (B)	3,780	195	145
増減額 (B-A)	△ 120	△ 75	△ 15
増減率	△ 3.1%	△ 27.8%	△ 9.4%

(2) 修正理由

売上高につきましては、受注競争激化等により前回予想を僅かではありますが下回る見込であります。

経常利益につきましても、売上高の減少及びSEの稼働率の低下等の影響により前回予想を下回る見込であります。

当期純利益につきましては、投資有価証券売却益などが経常利益の減少をカバーし、前回予想より僅かに下回る見込であります。

(3) ご参考 : 前期の実績(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
通期	3,819	247	493

(注)

前期の当期純利益には、繰延税金資産の増加(※)による影響額253百万円が含まれております。

2. 平成19年3月期 単独業績予想の修正等

(1) 通期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	120	△2	△6
今回修正 (B)	130	4	△12
増減額 (B-A)	10	6	△6
増減率	8.3%	—%	—%

(2) 修正理由

当社は純粋持株会社であり、売上高は全て連結子会社に対するものでありますが、売上高及び経常利益につきましては、前回予想を僅かに上回る見込みであります。当期純損失につきましては、前回予想を下回る見込みであります。即ち、売上高130百万円、経常利益4百万円及び当期純損失12百万円となる見込みであります。

(3) ご参考：前期の実績(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
通期	119	3	316

(注)

前期の当期純利益には、繰延税金資産の増加(※)による影響額188百万円が含まれております。

※従来より税効果会計を適用しておりますが、繰延税金資産については過去の業績及び将来の予測等を勘案して回収可能性を厳格に判断し、会計上の保守的な観点より全額評価性の引当金を計上して、繰延税金資産を計上しておりませんでした。

しかし、ここ1～2年業績もほぼ計画通り達成し徐々に業績も安定してきたこと、また、将来の業績予測も実現可能性が高まったことなどにより当事業年度及び当連結会計期間より、回収可能性の高い一部の将来減算一時差異について、評価性引当金の取崩しを行い、繰延税金資産を計上致しました。

以上